

全校朝会（黄色と桜）

2019. 4. 10

（6年生に、1年生と出会っての感想を聞きました。）

今年は、桜の花が開いてから満開になるまでに時間がかかりました。先週の始業式や入学式のときは、校庭の桜がとてもきれいで見頃でした。私は、これは、神田川沿いもきれいだろうと思って、見に行きました。校庭の桜もすてきですけど神田川の桜も素晴らしかったです。見に来ている人たちが桜の写真を撮った後に、自撮りをしようとしていたので、撮ってあげました。みなさんも撮ってあげるのはいいのですが、一緒に写真に写ったりしないようにしてください。ネットにアップされたりすると困るからです。

さて、この桜は、平安時代、1200年くらい前にも、たくさんの人が「きれいだな」と見ていて

久方のひかりのどけき春の日に しづ心なく花のちるらむ（紀貫之）、

花の色は 移りにけりな いたづらに わが身よにふる ながめせしまに（小野小町）

など、有名な和歌もあります。江戸っ子も桜が大好きで、「桜はパッと咲いてパッと散るから粋だね。」と言っていたそうです。桜は日本人にとっても親しまれていて、100円玉にもデザインされていますし、警視庁の徽章にもなっています。アメリカにも友好の証として苗木が送られ、ポトマック川のほとりの2000本の桜がとても有名です。アメリカからは、お礼にハナミズキをいただいたそうです。

桜は、花を見るだけでなく、実もさくらんぼとして食べられるし、花卉や葉がお菓子にもなるし、木の皮で小物入れをつくることもあるし、枝や葉できれいなピンク色の染物もできるし、いろいろなところで使われているのもいいなと思います。

種類も、このソメイヨシノのほかに、山桜、カバ桜、枝垂桜、彼岸桜、八重桜など、30種類くらいあるそうです。色も白っぽいものから薄いピンク、濃いピンクまで、さまざまです。花が終わってから葉の出るものもあるし、花が咲くのとほとんど同時に葉っぱが出るものもあります。

さて、ここでクイズです。次に言うものに共通するものは何でしょう。

菜の花、タンポポ、バナナ、レモン、ひよこ、ランドセルカバー、交通安全の旗・・・

そう、黄色です。さっきの桜はやさしい感じ、心がおだやかになるような、ほっとするような色でしたが、黄色いものは、かわいらしいものが多いです。そして、黄色はとても目立つ色でもあります

今日はまだ1年生が全校朝会に参加していません。1年生を迎える会が明日あるので、それが終わると1年生は朝会や集会に参加します。校庭デビューもします。黄色い帽子をかぶって遊びます。まだ校庭になれていません。ころんでしまうかもしれません。むこうから走ってくるお兄さんやおねえさんをよけられないかもしれません。チャイムがなったことに気付かないかもしれません。教室がどこだったかわからなくなる子がいるかもしれません。やさしく教えてあげてください。困っていたら助けてあげてください。黄色い帽子は目立つので、あなたたちお兄さん、お姉さんが「大丈夫かな。」と、いつも気にしてくれると、困っていることも早くに発見できると思います。

黄色には、目立つということのほかに、気分が明るくなったり何かをするとき集中できたり記憶力や判断力が高まったりするという効果もあるそうです。1年生だけではなく、私たちも黄色い色のものを見つけて、気持ちや力をアップさせるのもよさそうです。

（このあと、「おめでとうの1ねんせい」の本から、「こうていで ねる」という詩を読み聞かせしました。）